



渡邊 幸作さん(72)
あき子さん(70)
南方町・裏大岳
1969(昭和44)年3月入籍

これからも夫婦2人で一緒に農業を

★二人のなれ初めは
【幸作】いつの間にか話すようになって、いつの間にか結婚してだな(笑)。
【あき子】姉の旦那さんが主人の友達だったのがきっかけで知り合ったの。私の実家も農家で手伝いしてながら、農家の嫁なら務まるかなって思ったんだよね。
★結婚当時の思い出は
【幸作】年に1回旅行したことがな。青根温泉や福島県に行ったの。
★お互いの性格は
【幸作】さっぱりした性格だね。
【あき子】自分がこうと決めたら、とにかく真つすぐ突き進んでいく。
★現在の楽しみは
【幸作】同じ年代の農業仲間と会って情報交換して、互いに勉強しながら農業すんのが楽しいよ。中学校時代の同級生と酒を飲んだり、旅行してんだけど、それも楽しみだね。
【あき子】やっぱり農業してんのが楽しいかな。農業は夫婦2人でできる仕事だから好きなの。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「迫川の思い出」

母なる川、豊かな水をたたえて悠々と流れて止まらぬ迫川。悲喜こもごものロマンを秘めて太古の昔から流れ、太平洋に注ぐ母なる川です。佐沼高校の校歌の一節に「昼深きせせらぎは、とほく来て遠く去る、迫川その瀬のそよぎ」とも歌われています。

私は6人きょうだいの長男で、男は私だけでした。家は錦橋に近い土手の下にあり、土手を駆け上れば目の前が迫川でした。小学生の頃の夏は、毎日のように一日中「ざっこ」釣りに夢中で、親からはよく怒られていた記憶があります。あの頃の迫川は、所々に雑草の生えた広い砂丘があり、水もきれいで、浅瀬にはメダカや小さいフナが群れが透け

佐々木英夫さん(80)

東京迫会副会長
迫町(錦西)出身



で見え、深い所では股までつかって釣りや水浴(水泳)を楽しむことができ、子どもたちの良い遊び場でした。夏の夜は、大人たちの夕涼みの場所でもあり、盆踊り、花火大会、先祖をしのぶ灯籠流しをしたのを覚えています。冬はすが(氷)が張った川面を下駄スケートや土手の上からのそり滑りで競い合いました。春は、鹿ヶ城公園のお花見や町民運動会など、迫川の自然環境は、四季を通じてさまざまな体験をさせてくれました。
当時のきやど(街道)は、どこも砂利道で、家の前の土手を牛馬車が往来するのどかな風景でした。つるべでくみ上げた井戸水は冷たく、井戸で冷やしたスイカはとておいしかったです。また、新鮮な野菜を農家の人が毎朝売りに来てくれました。60年の歳月を飛び越え、味覚まで走馬灯のように思い出します。
平成29年9月に在京宮城ふるさと協議会が企画した、登米市を訪問するツアーに、妻と妹と一緒に参加しました。長沼フットピア公園、石ノ森章太郎ふるさと記念館、明治村などを見学し、古里での懐かしい思い出のページになりました。

おらほの産直

道の駅林館「森の茶屋」



新発売の「水かぶりマフィン」(350円)。マフィンに振りかけられた刻んだココナッツは、米川の水かぶりて男たちが身につけるしめ縄装束をイメージしています。



ソフトクリームは300円。ミニサイズは220円で販売しています

今月は、道の駅林館「森の茶屋」の熊谷信駅長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください
A お勧めは、米川の水かぶりがユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して発売した「水かぶりマフィン」です

す。しつとりした食感で、ちょうどいい甘さのクリームが入っているのが特徴です。クリームは、くるみ味とずんだ味の2種類あります。
また、今の時期はソフトクリームがお勧めです。中でも、東北でここぞしか買うことのできない、新感覚「濃厚梅干し味」の男梅ソフトクリームは、爽やかな酸味があり甘さ控えめなので、男性にとっても人気があります。
Q これから開催されるイベントなどを教えてください
A 9月下旬には、いよいよ新米の販売が始まります。販売



東和町産の多品種の新米を販売します。お楽しみに

開始に合わせて、新米の試食販売会を予定しています。ひとめぼれやササニシキのほか、ミルクキーンなども販売しますので、楽しみにしててください。
【問い合わせ】道の駅林館「森の茶屋」
0220(45)1218

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!
●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月30日(金)まで応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

人生の原動力は我主役

俳句

十葉の匂ふ手に受く宅配便

ぱたぱたと赤房下の扇かな

風鈴の軽ろき音色の厨窓

ほととぎす夕影深く父母の墓

青葉風仕立て直しの衣届く

佐々木儀一(石越)

小野寺和彦(東和)

千葉 勝保(東和)

村上 君枝(東和)

石川 敦子(中田)

小野寺夕(中田)

炎天の農夫の動き隙もなく

斑鳩の青水無月の匂ひかな

百合の花東北道を潤して

梅雨晴れの鶴亀橋やバスの旅

今もぎし花付き胡瓜食膳に

桑の実や食めば幼の友らあり

母の香の浴衣なつかし紺餅

羅をさらりと羽織る古希の会

菊地 典子(中田)

黒田 律子(中田)

千葉 信子(中田)

浅野のり子(津山)

佐竹 恒子(津山)

佐藤喜美子(津山)

高橋ちよ(津山)

山田 直信(津山)